

2024年4月5日

各支部執行部 御中
組合員各位

日清製粉労働組合
中央執行部

第70期 第8回中央執行委員会 報告



日時 : 2024年3月27日(水) 11:00 から 2024年3月29日(金) 17:00 まで
場所 : 組合本部事務所

<第8回中央執行委員会 議題>

[討議事項]

1. 2024 春闘振り返り
2. 「10本の活動の柱」に関する取り組み検討
3. 2030Vision に関する検討
4. その他

[報告事項]

1. 日清製粉健康保険組合 理事会、組合会
2. フード連合関連
3. その他

[討議事項]

1 2024春闘振り返り

2024 春闘について、要求案検討段階から交渉、妥結に至るまでの経緯の振り返り、及び来期以降の春闘に向けた課題の整理を行った。支部においては、本部にて作成した「2024 春闘振り返り資料」を参考に「支部総括」をお願いしたい(「2024 春闘振り返り資料」及び「支部総括依頼」については、3月29日に別途本部発にて発信済み)。なお、「支部総括」も踏まえた「春闘総括」は、第9回中央執行委員会(4月22日-24日)にて行う予定であり、支部総括の本部への提出期限(4月18日本部必着)は厳守願いたい。

2 「10本の活動の柱」に関する取り組み検討

(1) 活動の柱② 所定外労働時間の実態記録の定着

活動の柱④ 努力と成果が報われる人事制度の運用チェック

活動の柱⑧ 多様な人が働きやすい職場づくり

【ハッピーライフ部】:アンケート調査による実態把握

本年1~2月に実施した「第70期 組合員アンケート」については、対象者（休職者、長欠者、海外駐在員、留学を除く全組合員）1,237名のうち1,204名から回答を得ることができた（回答率97%）。昨年同様、各支部執行部並びに多くの組合員の皆様にご協力いただいたことに、あらためて感謝申し上げたい。

今中央執行委員会では、全体および各社別、支部別の集計結果を確認し、今後の取組み素案を検討した。現在職種別・支部別の集計結果の確認を進めており、今後の取組みについては、以下の通り進めることとしたい。

時期	実施内容
4月中	各支部へアンケート調査結果（全体、各社別、支部別）をフィードバック
4月22日-24日	第9回中央執行委員会で各社・支部毎の分析及び評価を実施
5月13日-24日	支部訪問でアンケート結果に関するヒアリングを行い、更なる実態把握を実施するとともに、支部別の課題を共有
5月27日	グループ中央協議会でアンケート結果（働き方改革の取組みに対する実態把握に関する項目）とヒアリングに基づいた組合側の課題意識を会社側委員と共有
6月中旬	各社労使協議会でアンケート結果（働き方改革の取組みに対する実態把握に関する項目）とヒアリングに基づいた組合側の課題意識を会社側委員と共有

上記の通り、アンケート結果については後日、支部にもフィードバックする予定である。追って内容を確認していただくとともに、各支部における労使協議会等にも有効活用していただきたい。

(2) 活動の柱② 所定外労働時間の実態記録の定着

【支部活動運営部】:所定外ヒアリングの今後の進め方、36協定事前協議と36協定の締結

36協定については、未提出の支部はTeamsに格納いただきたい。

(3) 活動の柱⑤ こころとからだの健康サポート

【支部活動運営部】:安全衛生分科A・B委員会の取り組みテーマ検討

5月に開催される安全衛生分科A・B委員会に向け、来期以降の取り組み内容について討議した。委員会での議題決定後、各支部に意見集約を依頼する予定となっているため、ご協力いただきたい。

(4) 活動の柱⑥ 現場の事実に基づいた本音の労使協議

【支部活動運営部】:支部労使協議会に向けた支援

各支部の支部労使協議会の実施状況、今後の予定、議事録の提出状況を確認した。今後も必

要に応じてフォローしていきたいと考えており、担当中執及び書記局に適宜ご相談いただきたい。

(5) ビジョン全体に関する取り組み

【広報部】：「見える化」「人材交流・人材育成」「調査関係の活用促進」

さわやかライフセミナーを6月21日・22日に予定している。今年も1泊2日での集合研修方式に戻して実施する。詳細の内容については5月中には最終決定し、参加者への連絡を予定している。また、フレッシュャーズ研修を7月6日(土)に予定している。日帰り集合開催で実施する予定であり、会場が確定次第、「研修のしおり」を発信する。対象者の出欠取りまとめについては4月19日をメ切としているので、該当支部には期限内の回答にご協力いただきたい。

3 2030Vision に関する検討

第67期に策定された「日清製粉労働組合 2025Vision」について、間もなく最終年度を迎えるにあたり、2030Vision の策定に向けた検討をスタートした。まずは、2025Vision の振り返りを行いながら、次なる中期ビジョンの策定に向けたフローについて検討していく。

4 その他

◇グループ一括採用・転勤に関する申入れに関する第2回労使協議に関する件

4月16日に実施予定のグループ一括採用・転勤に関する申入れに関する労使協議に向け、支部からの意見集約の内容をもとに質疑の検討・確認を行った。

◇組合規約一部改訂に関する件

現状の組合規約から変更を検討している箇所について、その内容の議論を行った。

[報告事項]

1 日清製粉健康保険組合 理事会、組合会

2月9日に第247回理事会、2月16日に第142回組合会が開催された。

<組合会議案>

- ① 令和6年度事業計画並びに収入支出予算の件(一般・介護勘定)
- ② 理事長専決事項報告及び承認の件
- ③ 東日本大震災の被災者に対する一部負担金等の免除措置適用の件

<組合会報告>

- ① 組合財産運用の件
- ② その他

日清健保の2023年度の経常収支は、熊本製粉の加入や標準報酬月額・賞与額が増えたことで、収入は予算を上回る見込みとなっており、支出は前期高齢者納付金、後期高齢者支援金ともに予算より微減となったことで予算を下回る見込みとなっている。経常収支は+195百万円(予算比+118百万円)の見込みである。また2024年度の予算は、収入は2023年度見込みをベースとし、支出は後期高齢者支援金が増額する見込みであることを考慮し、前年比で増額を見込む。経

常収支は+49 百万円としている。

2 フード連合関連

(1) 製粉部会 第2回全国会議

日時:1月28日(日) 場所:ニッポン労働組合 事務所

各種会議、各種委員会、加盟単組の近況、中間決算に関する報告事項について共有するとともに、製粉部会としての春闘方針を決定した。当労組から赤木委員長と松本副委員長、西村書記次長が出席した。

(2) 第21回中央委員会

日時:1月29日(月) 場所:TOC有明コンベンションホール

「2024春季生活闘争方針(案)」の審議を行い、議案は可決され「闘争宣言」が採択された。当労組からは赤木委員長、松本副委員長が出席した。

(3) 水産冷食部会 常任委員会

日時:1月30日(火) 場所:株式会社 宝幸 会議室

水産冷食部会としての春闘方針を決定するとともに、各単組状況、部会活動、各委員会に関する報告事項について共有した。当労組からは松本副委員長、島津書記長、西村書記次長が出席した。

(4) 第3回 産業政策委員会

日時:2月13日(火) 場所:専売ビル

「フード連合産業政策」勉強会実施状況、政治活動等について確認したほか、食の安全・安心強化月間(6-7月)の取り組み、公正な取引関係の構築に向けた「適正取引推進ガイドライン」の今後の進め方、食品ロス削減に向けた取り組み、部会別産業政策の推進と実現について協議した。当労組から松本副委員長が製粉部会産業政策委員として出席した。

(5) 2024春季生活闘争 食品労働者総決起集会

日時:3月3日(日) 場所:銀座プロッサム

食品業界に働く労働者の共闘と連帯意識を高めるために開催された。当労組は本部から赤木委員長、島津書記長、西村書記次長、武井中執の4名と鶴見支部から3名が参加した。また、松本副委員長は決起集会運営委員として参加した。

(6) 製粉部会 第3回三役会議・地方会議

日時:3月21日(木) 場所:福岡

三役会議では春闘関連・国内視察・部会勉強会の内容について議論を行った。また、地方会議では春闘関連を中心に中小労組への支援についての話し合いや、育児・介護制度、フレックスタイトム制度についての意見交換を行った。当労組からは赤木委員長、西村書記次長が参加した。

3 IUF-JCC 第45回海外労働学校派遣について

IUF-JCC(国際食品労連-日本加盟労組連絡協議会)主催の第45回海外労働学校が、6月15日(土)-24日(月)の日程で開催される。海外労働学校への参加は、欧州での視察・研修によって海外労働事情の見識を広め、他労組との人脈を作ることを目的としている。今後の組合活動を担っていく人材を育成する観点から非常に有意義な活動であり、今期の活動計画にも織り込んでいる。検討の結果、島津書記長を派遣することとした。今回の派遣は、今後の組合活動の幅や視野を広げるという点において他労組の役員との交流は非常に有意義であり、日清労組での活動に活かせるとのメリットがあるとの判断から決定したものである。

4 書きそんじはがきキャンペーン

70期の新しい取り組みとして12月から1月にかけて、組合本部と各支部にて年賀状をターゲットに「書きそんじはがきキャンペーン」を実施した。合計で798枚のはがきが集まり、日本ユネスコ協会連盟に届けた。集まったはがきは募金に換えられ、学びの場を世界に広げていく「ユネスコ世界寺子屋運動」の活動に役立てられている。17枚で子供1人がひと月学校に通うことができることされており、今回集まったはがき798枚は47人の子供がひと月学校に通うことができる枚数となる。積極的に取り組んでいただいた支部には心から感謝申し上げる。今回は日清労組として初の試みとなったが、こういった社会貢献の取り組みは、コツコツと地道に継続していくことが重要と考えている。今後の取り組みについて、引き続き前向きに検討していくこととしたい。

5 連合愛のカンパ

労働組合の社会貢献活動の一環として、12月から1月にかけて「連合・愛のカンパ活動」の取り組みを行った。各支部より寄せられたカンパ金は93,000円となった。各支部での取組みにあらためて御礼申し上げたい。支部より寄せられたカンパ金は、全額フード連合に送金しており、連合を通じて「①大規模災害などの救援・支援活動、②戦争や紛争による難民救済などの活動、③人権救済活動、④地球環境保全活動、⑤障害のある人たちの活動、⑥教育・文化などの子どもの健全育成活動、⑦医療や福祉などの活動、⑧地域コミュニティー活動、⑨生活困窮者の自立支援活動」等への支援に活かされている。

6 エンジニアリング産業労働組合協議会(CEU)

日時: 3月19日(火) 場所: 都内

今期より参加しているCEUの定例理事会、分科会が行われた。3月分科会では、春闘及び組合イベントについて情報交換を行った。当労組からは、松本副委員長、島津書記長が参加した。

[今後のスケジュール]

4/22-24	第9回中央執行委員会
4/27	連合メーデー中央大会
5/9	安全衛生分科A委員会
5/10	安全衛生分科B委員会
5/13-24	第3回支部訪問

5/27 グループ中央協議会
5/28-29 第10回中央執行委員会
6/14 第2回支部代表者会議
6/中旬 各社労使協議会
6/21-22 さわやかライフセミナー

以上